

おきなわ応援ポケモン「ガーディ」フォトスポット完成

「ポケモンローカルActs」の一環として、久米島町内3か所（空港ターミナル中央ロビー、ほんのもり、兼城港フェリーターミナル）に、おきなわ応援ポケモン「ガーディ」がデザインされたフォトスポットが設置されました。縦2メートル、横3メートルの大型パネルは、飛行機や船、星空を背景にしたデザインが特徴です。お披露目式には園児らも参加し笑顔で記念撮影を行いました。今後は観光客や町民の皆様が写真を撮影し、SNS等を通じて久米島の魅力が発信されることを期待しています。



現代版組踊「月光の按司 ガサシワカチャラ」クルーズ船内で上演



3月2日、フランス船籍の小型豪華客船「ル・ジャック・カルティエ」が約1年ぶりに久米島に寄港しました。町と沖縄県、OCVBが連携し、船内で初となる現代版組踊「月光の按司ガサシワカチャラ」の特別上演が行われました。島内観光を楽しんだ乗客約120名が鑑賞し、子どもたちの気迫あふれる演舞に会場は大きな感動に包まれました。終演後にはスタンディングオベーションが起こり、久米島の歴史や文化の魅力発信につながる貴重な機会となりました。

海開き、安全祈願でスタート

4月5日に、イーフビーチにて本年度の海開き祈願祭が開催されました。当日は関係者をはじめ、町民や観光客が参加し、海の安全を祈願しました。町長による海開き宣言が行われ「観光で訪れる皆さまが、海でのレジャーを安心安全に楽しむことができるよう、町として関係機関や地域の皆さまと力を合わせていきたい」とのメッセージが述べられました。また、危険生物カツオノエボシへの注意喚起も行われ、今年の海水浴シーズンの幕開けを告げる行事となりました。



中学3年生学校給食最終日に、フルーツ盛り合わせを提供しました

3月6日は、中学3年生卒業祝い献立として苺のお祝いケーキ、ミルクメークを提供しました。献立作成時に栄養士の発案により、義務教育での最後の学校給食を楽しんで味わってもらおうと、パティシエの経験のある調理員がフルーツカット・盛り付けて、オードブルとしてサプライズで提供しました。

